

彼の偉大な夢を
かなえるために、
妹は勇気を、
恋人は愛をささげた。



ロビン・ウィリアムズ
パリー・レビンソン監督作品

トイズ

戦争より愛を。



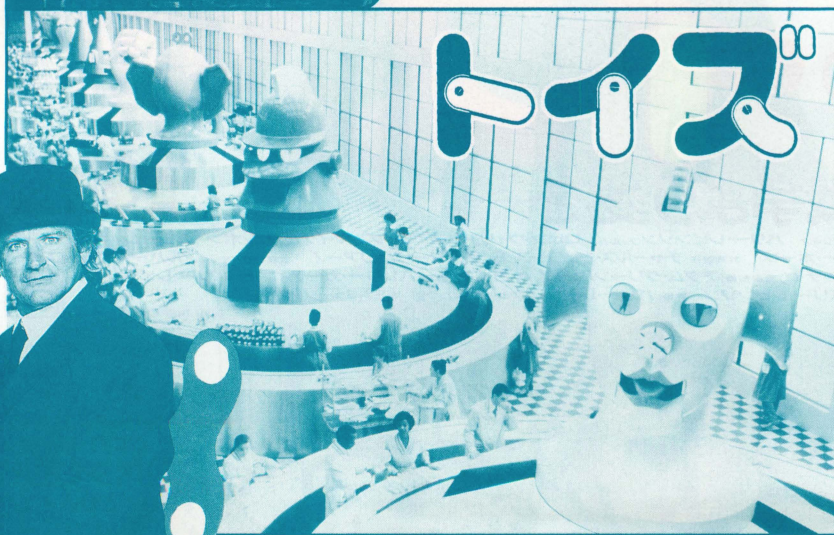
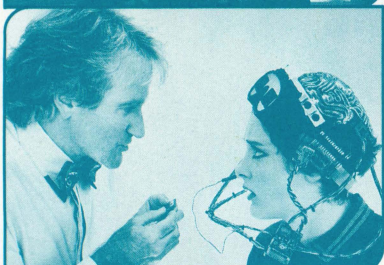
20世紀フォックス映画提供 ボルチモア・ピクチャーズプロダクション パリー・レビンソンフィルム ロビン・ウィリアムズ “トイズ” マイケル・ガンボン ジョーン・キューザック
ロビン・ライト LLクルールJ 音楽: ハンス・ズイマー & トレバー・ホーン 共同製作: チャールズ・ニューワース & ビーター・ジュリアーノ 衣裳デザイナー: アルバート・ウォルスキー
プロダクション・デザイナー: フェルディナンド・スカルフィオッティ 撮影監督: アダム・グリーンバーグ, A.S.C. 脚本: パリー・カーティン & パリー・レビンソン
制作: マーク・ジョンソン & パリー・レビンソン 監督: パリー・レビンソン サントラ音楽: WEAミュージック



© 1992 TWENTIETH CENTURY FOX



TOYS



●スタッフ●

監督……………バリー・レビンソン
 製作……………マーク・ジョンソン
 ……バリー・レビンソン
 脚本……………バリー・カーティン
 ……バリー・レビンソン
 撮影……………アダム・グリーンバーク
 プロダクション・デザイナー・フェルディナンド・スカルフィオッティ
 編集……………スチュウ・リンダー
 音楽……………ハンス・ズイマー
 ……トレバー・ホーン
 特殊ビジュアル効果……………ドリームクエスト・イメージズ

●キャスト●

レスリー・ゼボ……………ロビン・ウィリアムズ
 将軍……………マイケル・ガンボン
 アルサティア……………ジョーン・キューザック
 ゲン……………ロビン・ライト
 パトリック……………LL クール J
 ケネス・ゼボ……………ドナルド・オコナー

*『スター・ウォーズ』の20世紀フォックスが、 かつてないイマジネーションで贈る『トイズ・ ウォーズ』(おもちゃ戦争)とは？

子供たちに夢を与えるおもちゃを作る偉大な発明家だったおもちゃ会社の社長が死去し、経営を受け継いだ熱狂的なミリタリストの弟リーランド・ゼボ将軍(『コックと泥棒、その妻と愛人』のイギリスの名優マイケル・ガンボン)は、工場を軍需工場に変え、おもちゃを兵器にします。

おもちゃのタンクに本物の銃をつけ、飛行機には爆弾が降下できるように仕掛けます。ビデオ・ゲームをやるように、リモコン操作式に動く武器を彼は、軍に売り込み、軍でトップの座を狙います。

社長の息子で平和主義者のレスリーは、叔父の陰謀を知り反撃に出ます。レスリーを演じるのは、『グッドモーニング・ベトナム』『いまを生きる』『フィッシャー・キング』で3度アカデミー主演賞候補になったロビン・ウィリアムズで、また素晴らしい演技を見せ、かつて描かれたことのない独創的な『トイズ・ウォーズ』が開始されます。

*『レイマン』でアカデミー作品賞・監督賞など4部門受賞のバリー・レビンソンが、オスカー受賞者と最高のビジュアルを生み出した!

'88年の興収No1になり、アカデミー賞で作品賞・監督賞など4部門受賞し、現代アメリカのトップ・ディレクターになったバリー・レビンソンが、驚くべきビジュアルで、また傑作を完成させました。

シニールで、様式美と大胆なデザインが話題のおもちゃ工場の映画美術は、『ラストエンペラー』でアカデミー賞受賞のフェルディナンド・スカルフィオッティが担当。『アビス』で、アカデミー特殊視覚効果賞受賞のドリームクエスト・イメージズのSFXも見事で、編集、衣裳デザイナーもオスカー・ウィナーで、最高のスタッフが集結しています。

リーランド将軍は、工場内に秘密の開発室を作り、武装した部下を配置し、厳重な警備システムで管理します。立ち入り禁止区域にレスリーは、妹のアルサティア(『ワーキング・ガール』でアカデミー助演賞候補になったジョーン・キューザック)と共に潜入し、衝撃的な光景を目にします。子供たちをTVゲームによる戦争シミュレーションで、戦士に育て上げようとしていたのです。レスリーは恋人のゲン(『プリンセス・ブライド・ストーリー』の美人スター、ロビン・ライト)を加えて、将軍の計画を阻止しようしますが、将軍側はハイテクおもちゃのスパイを使ってレスリーたちの動向を知り、破壊力抜群のおもちゃで攻撃をかけてきます。レスリーたちは、なにも武装していないゼンマイ仕掛けのおもちゃで抵抗しますが、はたして勝つことができるでしょうか?…



*ハートフルな感動と笑い!全米マスコミも絶賛しヒット!武装より空想を。戦争は過去のもの、これからは夢見る時代!

『こんな映画見たことがない。今年最高のファンタスティックな映画』(KBIGニュース)

『魔法にかけられたようなエンターテインメント。今シーズンの最も素晴らしいプレゼントだ。』(アソシエイテッド・プレス)

『全編アツと驚き、ワツと笑う、その連続。このイマジネーションの豊かさ』(チャンネル9ニュース)

アメリカのマスコミは絶賛し、12月18日より全米で公開されると、クリスマス・シーズンの強力作品が並ぶ興行街で、バラエティ紙のヒット・ランキングのベスト10に入り、20世紀フォックス映画は『ホーム・アローン2』と共にハートフルな感動と笑いで、'93年をリードしています。

もう一つの共演者でもあるおもちゃは、世界中のコレクターから選ばれ、特に日本のおもちゃが活躍するのが話題です。

いつの時代にもいるクレージーなまでの軍国主義者への鋭い批判もこめて、レビンソンはこの映画を作ったといえます。夢のようなおもちゃの国へどうぞ…。

3月27日(土)よりロードショー!

特別鑑賞券(一般¥1400/学生¥1200/ファミリー¥2600)発売中

有楽町・東宝映画街

日比谷スカラ座

03
(3591)
5355